

2006 年度

科目名 学習指導と学校図書館	対象学科・学年 文学部日文3回生 教育教福3回生 文学部英語3回生 文学部教福3回生 文学部文財3回生 文学部コミ3回生	担当者 中道 厚子
授業テーマ 司書教諭として、学習指導における学校図書館の活用を推進することの意義や重要性を理解する。		
授業の概要と目標 学習活動の中で、より主体的な学びを実現していくために、学校図書館はどのような役割を果たし得るのか。 メディアセンターとしての学校図書館を念頭におきながら、その具体的な方策について考える。		
評価方法 出席状況と課題への取り組みにより評価する。		
テキスト 必要に応じて指示	著者	出版社
参考書 必要に応じて提示	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 教育課程と学校図書館① ―これまでの教育課程の中での学校図書館のあり方をふりかえる― 2 教育課程と学校図書館② ―これからの教育課程の中での学校図書館のあり方を考える― 3 生涯学習社会と学校図書館 ―期待される学校図書館の役割と機能― 4 児童生徒の学校図書館メディア活用能力の育成① ―学校図書館の利用指導― 5 児童生徒の学校図書館メディア活用能力の育成② ―新しいメディアの活用― 6 学習過程における学校図書館メディア活用の実際 ―情報の収集から発表まで― 7 学習指導における学校図書館の活用① ―小学校― 8 学習指導における学校図書館の活用② ―中学校― 9 学習指導における学校図書館の活用② ―高校― 10 学習指導における学校図書館の活用③ ―その他― 11 学習指導における学校図書館活用プラン ―より効果的な学校図書館の活用プランを考える①― 12 学習指導における学校図書館活用プラン ―より効果的な学校図書館の活用プランを考える②― 13 教科以外の教育活動と学校図書館 ―教科だけにとどまらない学校図書館の活用― 14 教師・児童・生徒への支援と働きかけ ―新しい可能性― 15 まとめ		